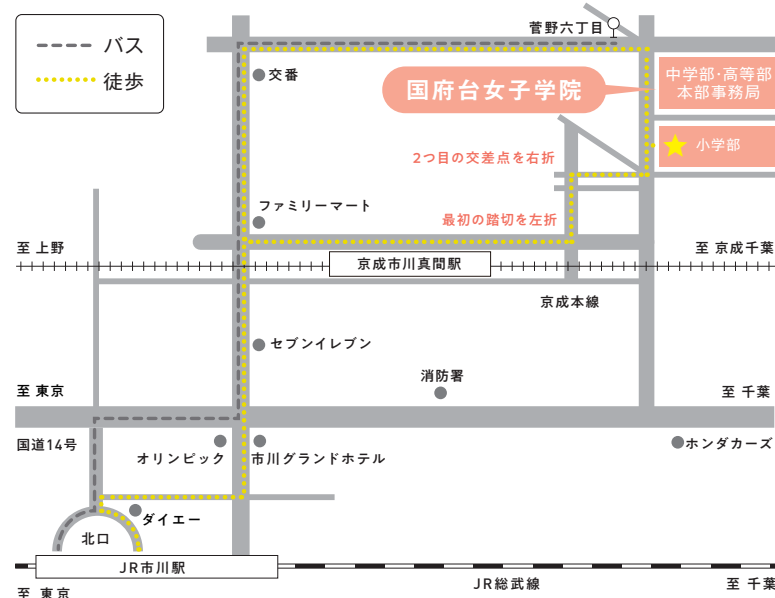


Access

バス・徒歩でお越しの場合



徒歩

- JR市川駅より徒歩約15分
- 京成本線 市川真間駅より徒歩約8分

バス

- JR市川駅よりバスで10分
- 北口3番バス乗場より「国分高校行き」「医療センター入口行き」「北国分駅行き」「聖徳学園行き」「東松戸駅行き」「国分経由松戸駅行き」のいずれかに乗り→「菅野六丁目」下車すぐ

学校説明会・見学会日程

※時間は、各回10時から90分程度です。※3月中旬以降に本学院ホームページに掲載される専用サイトから予約してください。

◆ 学校見学会 ◆ 10:00～11:30 要Web予約

第1回 5/14(水) 第2回 6/18(水) 第3回 6/25(水)

第4回 7/2(水) 第5回 9/3(水)

●定員各回40組、1組あたり保護者様2名まで、お子様も参加できます。●複数回の参加はご遠慮ください。いずれか1回をお選びください。
●授業の様子をご覧いただけます。●お子様向けのワークショップを実施する予定です。

◆ 学校説明会 ◆ 10:00～ 要Web予約

第1回 5/17(土) 第2回 7/5(土) 第3回 9/13(土)

●人数や回数の制限はありません。●学校の教育方針や学校生活、入試についての説明を行います。

KONODAI

Girls' Elementary School

School Navigation 2026



学校法人 平田学園
国府台女子学院

〒272-8567 千葉県市川市菅野 3-24-1 [本部] TEL.047-322-7777 FAX.047-321-1122
小学部 TEL.047-322-5644 FAX.047-322-5655
[ホームページ] <https://www.konodai-gs.ac.jp/>



学校法人 平田学園
国府台女子学院 小学部

国府台女子学院は、 2026年、創立百周年を迎えます。

伝統と歴史の学び舎で、
新しい時代の一步を踏み出す。

国府台女子学院は、「仏教を基にした教育」をベースに、
生徒が思い描く未来の姿を実現するための「女子一貫教育」を貫き、
社会で輝ける女性を数多く輩出してきました。
そして、創立百周年を迎えるにあたり、
学園本部には新しく創立百周年記念棟が竣工する予定です。
国府台女子学院は新鮮な気持ちで、新しい時代の一步を踏み出します。



国府台女子学院 創立百周年記念ロゴマーク

2026年に創立百周年を迎えるにあたり、本学院の児童・生徒・卒業生を対象に「創立百周年記念ロゴマーク」を募集。卒業生の行武亜沙美さんの作品が最優秀作品賞に選ばれました。



正門南側から

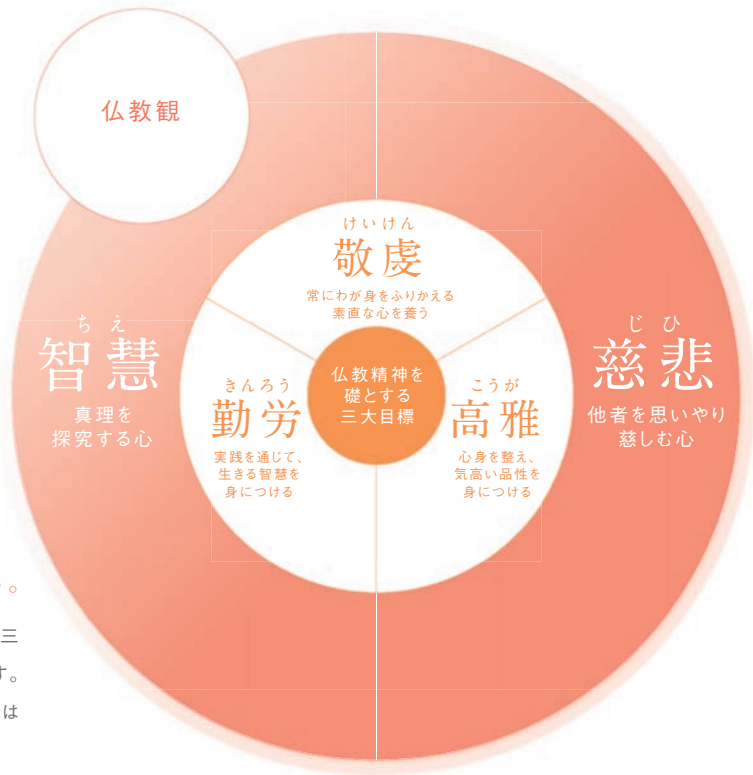


キャンパス内校舎前から

学園創立百周年を記念し、
新たな学びと交流の場となる
「創立百周年記念館」が完成予定。
学園、そして地域のランドマークとして、
新しい表情を見せてくれます。

今、求められる『探究』も、女性としての美しさも、 人づくりの女子教育から。

本学院は大正15年に創立して以来、
仏教の精神を校風に反映させ、
[敬虔・勤労・高雅]の
三大目標を打ち立て、
女子教育に取り組んできました。
女子一貫教育には、一人ひとりが
自己実現するためのカリキュラムが
用意されています。
未来は、伝統を超えていく。
本学院は、
時代と共に成長し続けています。



内面の美しさとしなやかな強さは、
女子校で育む「智慧」と「慈悲」から。

「智慧」と「慈悲」という仏教観、そして[敬虔・勤労・高雅]の三大目標。これらは、児童一人ひとりの内面を磨く大切な教えです。輝く未来を切り拓く女性を育てる独自の取り組みが本学院にはあります。



本学院で身につける 「生きるスキル」と「本質を見極める力」



国府台女子学院 学院長
平田 史郎

教育には大別して、二つのアプローチが必要だと考えています。その一つが教育の「方法論」です。これは、一貫教育校としての教育内容の精選や、多様な進路志望に対応するきめ細かな教育課程の編成、あるいは正確な受験情報の周知など、自身のキャリア選択に必須の知識やスキルを、効率的に身につけさせるための技術論とも言えるものです。そして、もう一つのアプローチが「意味論」とも呼ぶべきもので、これは、目まぐるしく変化する時代に在っても、ただ知識だけを求めるのではなく、「なぜ学ぶのか」「何のために学ぶのか」を常に自問することにより、物事の本質を捉える智慧の眼を育もうとする教育です。本学院では今後もこの方法論と意味論という二つのアプローチから教育に取り組み、子どもたち自身の未来を切り拓く力を涵養したいと考えています。

沿革

- 1926 3.6 文部大臣より国府台高等女学校設立の認可あり
4.8 真間町東華園内友恒館にて入学式挙行4学級151名入学
5.9 開校祝賀式開催
- 1947 4.5 学制改革により、
国府台学院女子中学校・女子高等学校へ改称
- 1951 2.13 私立学校法により、学校法人平田学園が設立され
校名を国府台女子学院と改称し、女子中学校を中学部、
女子高等学校を高等部と改称
- 1960 4.4 小学部を開設 新入生33名入学
- 1975 5.9 創立50年記念式典
- 1984 4.1 高等部英語科・生活教養科を開設
- 1996 4.1 第3代学院長に平田史郎就任
- 2000 5.12-13 創立75年記念式典 タイムカプセル埋設
- 2011 7.30 中学部・高等部新校舎竣工
- 2012 8.15 寿光殿・小学部新校舎竣工
12.28 菅野キャンパス竣工
- 2013 5.10-11 創立88年記念式典並びに新校舎落成記念祝賀行事開催
- 2016 1.25 新思永寮竣工

人のために役立てる、 本物の知性を持つ女性へ。

「智慧」と「慈悲」に基づいた12年一貫の体系的な教育により、
高校卒業後を見据えた上で
段階的な学習計画や成長目標を設定することができます。

豊かな知識と柔らかな心を持つ、社会に貢献できる本物の女性を目指しましょう。



12年一貫の 体系的プログラム

	小 学 部	中 学 部	高 等 部
	人として、女性 大切な土台を、6年間 として。 で築き上げる。	個性を強みに変えるとき。 一人ひとりが輝く未来のキッカケを掴む。	描いた未来を実現するために。 先生と友達と、一段ずつ自分らしい目標へ。
学 年 ・ コー ス	1年 2年 3年 4年 5年 6年	1年 2年 3年 選抜クラス 普通クラス	1年 選抜・ 普通クラス 2・3年 進学理系・進学文系コース 選抜理系・選抜文系コース 美術・デザインコース
知 性 の 向 上	基礎・基本に重きを 置いた授業 ネイティブスピーカーによる 少人数制英語教育 自分で考え、行動する 力を育む体験学習	学力レベルに応じての習熟度別授業展開 学習習慣と基礎学力を身につける毎週の小テスト 異文化に触れて国際感覚を養う海外語学研修	希望の進路に応じた多彩な選択コース【高2〜】 得点源の数を増やす充実した講習会・勉強会 卒業後の進路も見通した手厚い進学指導
人 間 性 の 育 成	感受性を磨く伝統文化の 学習・芸術鑑賞 学年をこえて協力する委 員会・クラブ活動 思いやりの心を育む 縦割り活動	生活記録ノートによる先生との密なコミュニケーション 「いのちとは何か」仏教の教えを柱に考える宗教の授業 仲間同士の絆を深める合唱コンクール・研修旅行	自立・自責を促す縦割り活動 社会人として働くイメージを高めるキャリア教育 多様な価値観を受け入れる心と自主性の育成

教育 理 念

1926年の創立以来、
仏教を礎にした女子教育を実践。
【敬虔・勤労・高雅】の
三大目標のもと、
女子教育一筋に、
2万人以上の卒業生を
社会に送りだしてきました。
国府台女子学院の生徒たちは、
卒業後も三大目標を糧とし、
それぞれのフィールドで輝くための
心と学力を磨き続けています。

仏教の大切な教えである

「智慧」と「慈悲」に基づくカリキュラム

元気がない友達に笑顔向けると笑顔で応えてくれた。
心が明るくなった。
少し周りを気にかけるだけで、
知らなかったことがわかった気がした。
一つ大人になった。
何にでも関心を持ち、
もっと知りたいと思うこと、それが「智慧」。
一つの笑顔は誰かの心を明るくする、
明日は言葉も添えよう。
その思いが「慈悲」。
この二つは合わせ持つことで力となります。
小学部では、授業や学校生活を通し、様々な考えを尊重しつつ、
より良い意見を見つける力を培うことを目指しています。

学習指導

知的好奇心を持ち、
主体的に学ぶ力や積極的に学びたいと思う気持ちを育みます。



1 国・算重視。 基礎・基本の徹底



国語・算数の基礎学力の習熟を目指し、わかりやすい授業の工夫や家庭学習の充実を図り、より深い学習に向けた基礎を作ります。また、資料集や問題集などの副教材を併用することで、知識の幅を広げるとともに知的好奇心を刺激しています。

2 早期から国際感覚を 身につける英語授業



1～3年生は週1時間、4～6年生は週2時間の英会話授業を実施し、早期から国際感覚を身につけます。少人数制授業なので、一人ひとりに合わせたレベル・スピードに慣れ親しみます。



3 プログラミングも 体験できるICTの活用



6年生が「SDGs」について調べ、プログラミングして、「Pepperくん」を活用して発表している様子がご覧になれます。



授業支援アプリ「ロイロノート」を導入し、考えを共有したり、課題を提出したりして、タブレットや電子黒板を活用した授業を展開しています。人型ロボット「Pepperくん」を動かしたり、「Scratch」「micro:bit」を活用して、楽しくプログラミングも学んでいます。

4 読書活動と図書館を 活用した授業の推進



「読書」の授業の中で、ビブリオバトル、ブックトーク、読書会、ポスター制作などを行います。読む、書く、聞く、話す活動とともに、自分自身の考えを振り返り、友達のことを興味深く聞くことで、相互理解が深まり、新たな読書の意欲にもつながります。また、司書教諭と連携し、国語、社会、理科、体育などで図書館を活用した授業を実践しています。

Column

算数習熟度学習

算数の授業については5・6年生を対象に習熟度別学習を実施。2学級を3つの習熟度に分けて少人数制授業を行うことにより、個々の児童の学力を伸ばします。

夏期講習

中学部への進学準備の一環として4・5・6年生を対象に夏期特別講習を実施。国算理社4教科について、授業の復習や応用問題に挑戦することで学力の定着と向上を図ります。

Column

1年生から英語が、4年生からは 「読む・書く」もスタート

1年生からの「話す・聞く」中心の授業に加え、4年生からは「読む・書く」中心の授業も始まります。さらに5・6年生では、習熟度別クラスで授業を展開しています。



◆ 小学部教育課程

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	7	7	6	6	5	5
読書	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5
書道	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5
算数	4.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5
生活	3	3				
社会			2	3	3	3
理科			3	3	3	3
音楽	2	2	2	2	1.5	1.5
図工	2	2	2	2	1.5	1.5
家庭					2	2
体育	3	3	3	3	3	3
外国語				1	2	2
仏教	1	1	1	1	1	1
外国語活動	1	1	1	1		
総合的な学習			2	2	2	2
特別活動	1	1	1	1	1	1
合計	26.5	27.5	29.5	31.5	31.5	31.5

※ 特別活動 /
1～6年…学級活動
※ 総合的な学習の時間 /
3～6年…情報1 調べ学習1

体験教育

五感をフルに働かせて体験することで
子どもたちの豊かな感性を磨きます。



好奇心を満たす 四季折々の体験学習

春と秋の「校外学習」や、
冬の「スキー学校」など、
四季や学習に合わせた数多くの
体験学習を実施し、
集団の中での協調性や
積極性を育みます。



◆ 全校校外学習 ◆

秋に、1～6年生全員が学年をこえた縦割り班で、
ディズニーランドに行きます。



◆ 校外学習 ◆

学年ごとに、学習に合わせて、町たんけんをしたり、
消防署や国会を見学したり、実物に触れ、
体験することで児童の好奇心を刺激します。



◆ 高原学校 ◆

富士・西湖方面で実施する高原学校。牧場での乳搾り体験、
キャンプファイヤーなど、高原ならではの感動を味わいます。



◆ 職業体験 ◆

様々な職業体験ができるキッザニアで、働く大変さややりがい
について学びます。



◆ 出前授業 ◆

外部の方に来校いただいて独自の学びの場を提供いただきます。
写真は交通安全教室の様子です。市川市役所の交通計画課の方々から、
道路の端の歩き方、横断の仕方などについて、学習しました。



◆ 修学旅行 ◆

沖縄は日本で唯一地上戦が行われたところであり、
その戦跡をめぐること、
平和の尊さを実感する大切な機会になっています。



◆ スキー学校 ◆

志賀高原焼額山スキー場でスキー体験。レベルに合わせての
練習で、初心者の子供でもスキーを楽しめるようになります。

*各イベントに関しては、諸事情により行き先・日程・内容等が変更となる場合があります。

情操教育

芸術や文化、人との交流を通して、
喜びや悲しみをわかちあう心を育みます。



よい子の誓い

人として大切な心を掲げる10の指針

- 一、感謝報恩の心をもつ子
- 二、愛情豊かな心をもつ子
- 三、正しく判断することができ、
それを実行にうつせる子
- 四、自分のつとめを最後までやりぬく子
- 五、自分を大切にし、他人を尊重できる子
- 六、社会性豊かな子
- 七、勤労を尊ぶ子
- 八、本気に勉強する子
- 九、上品でしとやかな子
- 十、からだのじょうぶな子



礼節を身につける 毎日の「合掌」

始業・終業時に行われる合掌礼拝や仏教の
授業、仏教行事を通して、「み仏の教え」に
触れ、感謝の心や礼節を身につけます。

互いに成長させ合う 縦割り活動

秋の校外学習や集団下校など、学年をこえて
児童が主体的に取り組む場を多く設け、児
童の社会性を育みます。



6年生は
自分でつくったおちゃわんで
お茶をたてます！

和の心得を身につける 茶道教室

茶道を通して、おもてなしの心、和の心得、和
室での作法、所作などを養います。



Column

風呂敷で育む「始末の心」

体操着や制服は、風呂敷に包んで、丁寧にしまうよう指導しています。「きちんと風呂敷に
しまう」行為を毎回繰り返すことで、「始末の心」が自然と身につきます。

クラブ活動

興味や個性は、教室も、学年も飛び越えます。



クラブ

4年生以上の全員の児童が所属し、
活動しています。

- 家庭科
- イラスト
- 美術
- コンピュータ
- 科学
- アンサンブル
- リズム
- 演劇
- 運動競技
- 民舞

部活動

4年生以上の希望者が所属し、
活動しています。

- 合唱部
- 陸上部

合唱部は、歌を歌うのが大好きな4年
生から6年生が、NHKコンクールや
TBSコンクールを目指して放課後、
活動しています。
陸上部は、10月の市陸上大会に向
けて、選抜されたメンバーが活動して
います。



1日の生活をのぞいてみよう！



◆ 安全への配慮



登下校管理

児童が登下校時に校門を通過する際、校門に設置したセンサーに児童が携帯しているICタグが連動して、保護者の方へ連絡するメールシステムを導入しております。子どもたちの学校到着時刻、出発時刻が把握できるため、保護者様が離れていても安心して確認することができます。

守衛の常駐

校門脇には常に守衛が常駐し、子どもたちの登下校を見守っています。安全に配慮した交通整備も実施しています。また、不審者の侵入を防ぐ役割も果たし、いつでも校内の安全が保たれるように警備しています。



◆ 制服の紹介

リボンが印象的な冬服に、白を基調とした夏服とワンピースタイプの爽やかな盛夏服。凛としたデザインの中に機動性を兼ね備えています。



◆◆◆ Yearly events - 年間行事 - ◆◆◆

企画立案から運営・演出まで、行事の主役は全員 女子。

1年を通して多彩な行事が催されます。

どの行事も、児童一人ひとりが主体的に動き、女子校ならではの団結力で盛り上がります。



4月

◆ 花まつり ◆

お釈迦様の誕生日をお祝い

小学部3年生が、着物の上に袈裟衣と袴をつけ、宝冠を頭にのせて天人の子供(天童)に扮し、寿光殿を歩きます。



4

April

入学式
花まつり
修学旅行(6年)
春の校外学習

5

May

創立記念式
母への感謝式
親鸞聖人降誕会



10

October

秋の校外学習
第1回入学試験

11

November

秋の音楽集会
芸術鑑賞
第2回入学試験
報恩講

11月

◆ 秋の音楽集会 ◆

想いを音楽にのせて

音楽の授業の成果を発揮する行事。合唱や合奏、音楽劇などを通して、仲間と音楽をつくりあげることのすばらしさを学びます。



6月

◆ 運動会 ◆

全校一丸となって

1・2年、3・4年合同でのダンスや5・6年合同での鼓笛、そして学年ごとの徒競走や団体競技など、全校が一つになって盛り上がります。



6

June

運動会

7

July

盂蘭盆会
高原学校(4年)
夏期講習(5、6年)



12

December

寒天鍛錬
懺悔会
スキー学校(5年)

1

January

書初大会
校内書初展
私立小学校造形展
百人一首大会

1月

◆ 百人一首大会 ◆

集中力を高めて

毎日、百人一首を読み上げることで、五七五七七のリズムが身体に染み込み、言葉の感覚が磨かれます。クラス代表が競う大会では、真剣そのもの。勝負を超えた清々しさを味わえます。



9月

◆ 学院祭 ◆

見どころいっぱい

図画、工作、書道、家庭科などの全校児童の作品展示や共同制作、クラブの発表など、小学部の作品だけでなく中・高展示や公演も見学できる一大イベントです。



8

August

夏期講習
(4、5、6年)

9

September

学院祭



2

February

冬のたより・版画作品展
涅槃会
クラブ見学(3年)
転入試験

3

March

クラブ発表会
6年生を送る会
卒業式

3月

◆ 6年生を送る会 ◆

感謝を込めて

在校生から卒業を迎える6年生へ、お祝い・お礼の気持ちを込めて言葉や歌を贈り、6年生からもお返しの歌が披露されます。とても心温まる催しです。



◆◆◆ School facilities - 施設紹介 - ◆◆◆

木のぬくもりあふれる校舎。中心は、“知の宝庫” 図書館。

図書館を中心に据えたレイアウトや木の温かみを感じさせる内装など、学習空間の随所に「智慧」と「慈悲」の理念が息づいています。



小学部



■ 校舎外観



■ わくわくホール



■ グラウンド



■ 遊具



■ アリーナ3 (体育館)



■ 図書室



■ 思永寮



■ PC教室



■ プール

中学部・高等部



■ 校舎外観



■ エントランス



■ 図書館



■ 音楽室



■ 寿光殿 (講堂)



■ 化学室



■ PC教室



■ カフェテリア



■ 自習室



■ 進路指導室



■ 購買



■ アリーナ1 (体育館)



■ デザイン室

Junior High School

— 中学部 —

社会人として、女性として、
未来を切り拓く力を高める。

中学の3年間は、本格的な勉強がスタートし、
心身ともに大きな変化を迎える大事な時期です。
異性の目を気にすることなくのびのびと学ぶことで、
「自分らしい」強みを見つけることができるとともに、
落ち着いた環境の中で
着実に学習に取り組むことができます。

中学3年間の流れ

中学1年

基礎の徹底

毎日の授業に向かう姿勢や学習習慣の基盤づくり、さらに、自立した女性になるための、きちんとした挨拶や服装など、基本的な生活習慣の指導を丁寧に行います。

中学2年

個性の伸長

興味・関心を持ったテーマについて、自ら調べ、深めるカリキュラムで課題解決力を高めます。個性を活かし、伸ばしながら、新たな時代に柔軟に対応できる女性を育みます。

中学3年

応用力・ 実践力の定着

習熟度に合わせた学習で、高等部進学に向けた応用力・実践力を着実に高めていきます。得た知識を活かして、問題を解決する経験を積み重ね、定着させていきます。

選抜クラス

中3の5クラスのうち1クラスは、中2の成績をもとに選抜された生徒が集まる、選抜クラスとしています。より一層深い学習を行い、学力を磨いていきます。

少人数習熟度別授業

発言の機会を少しでも多くするために英会話の授業では少人数授業を実施。通常の英語授業においても、全学年で習熟度別の少人数による授業を展開しています。また中3の数学でも習熟度別授業を導入し、基礎から応用まで生徒の理解度に応じた丁寧な授業を展開しています。

放課後学習

放課後、週に4日、生徒の質問が特に多い英語・数学について、自習室に教員が常駐し、いつでも質問ができるような体制を整えています。一人での自習も大切ですが、不明点を素早く解決することで安心して学ぶことができ、効率的に学習を進めることが可能となります。わからないことがある時だけでなく、普段の勉強の手助けにもなります。

Senior High School

— 高等部 —

一人ひとりが目指す志望校へ。
段階的に夢の実現力を身につける。

普通科

General Course

3年間の学習の歩み

1 年次 基礎 編

各クラスともほぼ同一のカリキュラムで基礎力を養成。進路ガイダンスや担任のアドバイスを参考に2年次からのコース選択に備えます。

2 年次 応用 編

それぞれの志望に応じたコースで選択教科を重点的に履修。目的意識を明確にし、継続的に勉強に取り組む体制を整えます。

3 年次 実践 編

受験科目に絞ったカリキュラムや演習問題を多く取り入れて実践力を養い、志望校合格への道を決かなものにします。

普通科のカリキュラムに加え、
美術やデザインについて学ぶ。

普通科 美術・ デザイン コース

Art & Design
Course

3年間の学習の歩み

1 年次 基礎 編

週3時間の実技指導で、デッサンや色彩構成の基礎を学びます。クロッキーやアニメーション鑑賞など楽しい課題も充実しています。

2 年次 応用 編

週6時間の実技指導で、粘土による立体構成や油絵など様々な課題を通して、自分の持ち味や将来の方向性を探ります。

3 年次 実践 編

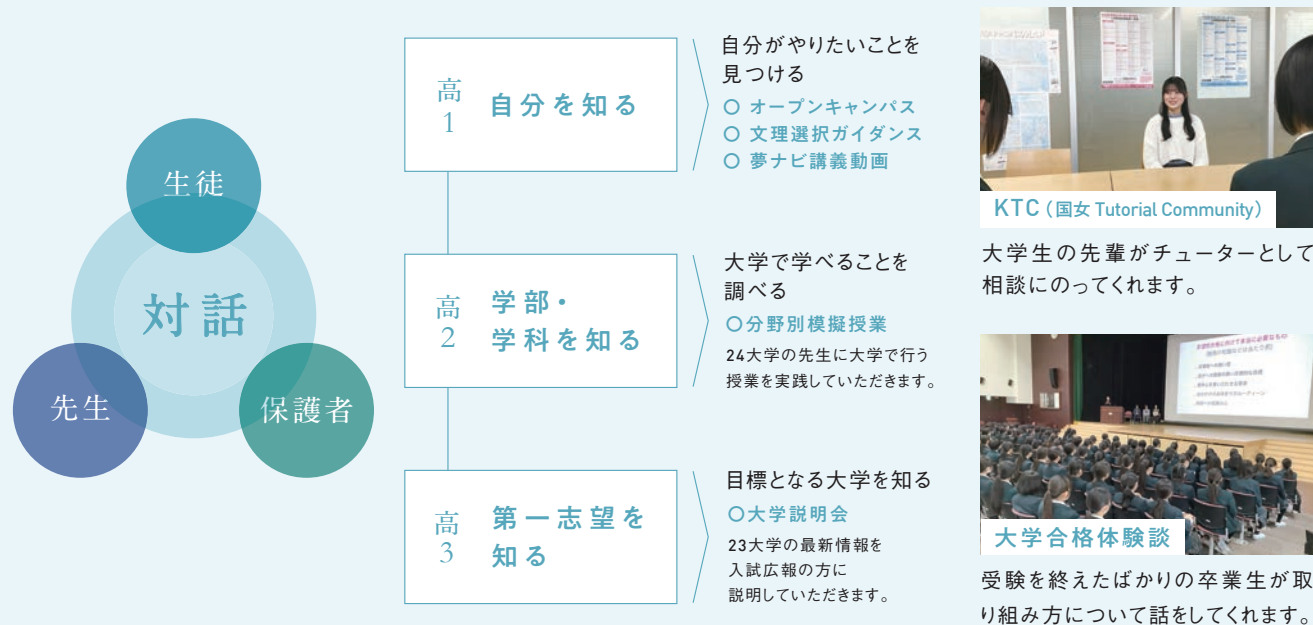
実技指導が週9時間に増加。実践的な課題で美大受験レベルの実力を蓄えます。また志望校に合わせた、きめ細かな指導も行います。

進路指導

対話が環境をつくり、大学卒業後までを見据えた
的確なアドバイスによって、最適な進路の実現を支えます。

◆ 対話を軸とした総合的なキャリアサポート

お互いの立場に立って考えることで、生徒が「本当にやりたいこと」を明確にし、「進むべき道」へと確実にエスコートします。



◆ いつでも語り合える環境を整えています。



担任や進路指導部の先生との面談

生徒と教員がゆっくり話し合える環境を整えており、生徒の安心感を高めています。

～ある日の進路指導室にて～

生徒 先生、大学の学部学科が選べません。どうすればいいですか？

先生 何か将来やりたい仕事は決まっていますか？

生徒 看護師や弁護士、教員など、資格が必要な職業なら進路もわかりやすいんですけど、やりたいことがはっきり決まっていな感じです。

先生 職業選択は難しそうですが、4月のガイダンスでも話したように『プロとし

て「誰」と、もしくは「何」と関わるか？』がポイントです。何か好きなものはありますか？

生徒 本を読むことが好きです。

先生 なるほど。では一冊の本ができるまで、どんな仕事の人が関わっているのか調べてみましょう。

生徒 はい。タブレットで検索っと……あっ、作家、編集者、出版社、営業、表紙デザイン、書店店員、司書……さっと調べただけでいろいろな仕事が出てきました。

先生 本が好きなら、どの角度から『プロとして「本」と関わるか？』を考えて、そのために必要なスキルや教養を身につけられる大学の学部学科を選ぶのもいいと思いますよ。もちろん校風や就職状況なども含めて総合的に判断しましょう。せっかく働いたら、興味のあることに近い方がやりがいを感じられるのでは？

生徒 わかりました！いろいろな可能性を考えてみます！

半年後

生徒 先生のアドバイスを基に担任の先生や親とも話して、マスコミ系の就職に強い◎◎大学の○○学部△△学科を目指すことにしました！

先生 よかった！行きたい大学が見つかるのはとても素敵なことです。次はその大学の入試方法もしっかり調べてね。総合型選抜、学校推薦型選抜、一般入試など、それぞれ条件等があるから。

生徒 はい。合格目指して頑張ります！

◆◆◆ 高大連携協定によるプログラム ◆◆◆

※科目等履修生…在学中に大学の講義を受け、単位を取得できる制度です。

◆ 東邦大学 (TOHO Lab Project)



理学部の研究室で大学の研究を体験し、発表する「TOHO Lab Project」に参加しています。

◆ 日本女子大学 (科目等履修生)



大学の講義(オンライン形式)に参加しています。所定の成績を収めれば、高校在学中に大学の単位が取得できます。

◆ 東京女子大学 (出張講座・科目等履修生)



「総合的な探究の時間」に大学の先生から課題を頂き、探究活動を実施しています。近隣の商業施設の協力も受けて街づくりを計画したり、多様性についても探究。さらに成果を発表することでプレゼンテーション能力を発揮できます。

◆ 昭和女子大学 (留学プログラム・科目等履修生)

高校1、2年生を対象とし、夏休み期間中に昭和女子大学ボストンキャンパスへの短期語学研修プログラムを実施します。



ボストンキャンパスでの英語研修

◆ 進学状況

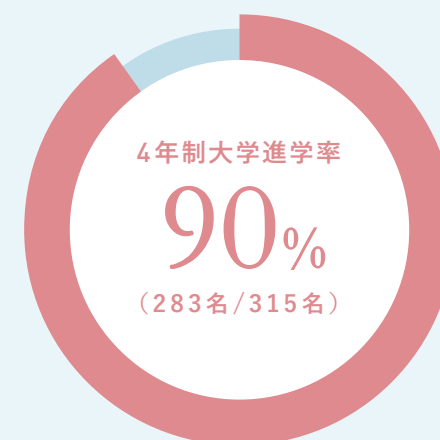
2024年度春(2025年3月)の主な大学合格状況

国公立大学

北海道大学.....1名
東北大学.....1名
東京科学大学.....1名
一橋大学.....1名
東京藝術大学.....3名
千葉大学.....4名
筑波大学.....4名
茨城大学.....1名
横浜国立大学.....1名
千葉県立保健医療大学.....1名

私立大学

早稲田大学.....20名
慶應義塾大学.....8名
上智大学.....11名
東京理科大学.....13名
学習院大学.....17名
明治大学.....34名
青山学院大学.....12名
立教大学.....39名
中央大学.....13名
法政大学.....21名



専門学校.....4名
留学.....3名



東京大学大学院 教育学研究科修了
久保寺さつきさん

人として大切なことを
教えていただきました。

東京大学大学院教育学研究科を修了後、民間のシンクタンクに就職し、教育・人材育成分野の研究員として働いています。人口が減少するなか、人々の働き方や仕事はどうあるべきか、変化の激しい社会で生き抜く力をつけるために、教育はどのようなことができるのか...そういったことを考えながら、日々調査研究に動んでいます。国府台女子学院には、小学部の3年生から編入し、高校卒業まで10年間お世話になりました。先生方には勉強だけでなく、物の考え方や人との付き合い方など、人として大切なことをたくさん教えていただきました。また、本校の特徴である仏教教育では利他の精神を学び、仕事を通して社会を良くしたいという思いに繋がったと感じています。



内科医 聖マリアンナ医科大学卒業
梶山 愛美香さん

仏教行事などを通して、
豊かな情操を育みました。

国府台女子学院では、仏教行事などを通して自己と対峙し、普段はなかなか直面しない命の問題について考える機会もあり、豊かな情操を育むことができました。また、学校行事や部活動、生徒会の活動にも積極的に取り組みました。なかでも、運動会や球技大会の練習でクラス一丸となって切磋琢磨し、準備をしたことが印象に残っています。充実した学校生活を通して、友人と協力して物事に挑戦する積極性や目標を達成するための責任感が身につきました。さらに感謝の気持ちを忘れないこと、自分を振り返る時間を持つことの大切さも学院生活で得たことの一つです。こうした経験は、糖尿病や内分泌疾患専門の内科医として勤務する私の礎となっています。

小学部募集要項 2026年度入試

◆ 出願について

	第1回入試	第2回入試
募集定員	合計80名	
Web出願手続き	2025年10月1日(水)午前9時～ 10月15日(水)午後3時	2025年10月31日(金)午前9時～ 11月10日(月)午後3時
	本校Webサイト(https://www.konodai-gs.ac.jp/elementary/)内の「受験生の方へ」→「入試情報」ページから出願サイトにアクセスし出願手続きを行ってください。	
	〈受験料〉 22,000円 出願サイトの案内に沿って納入手続きをしてください。 クレジットカード、コンビニエンスストアまたは金融機関ATMでの納入になります。 〈受験票〉 受験料納入後、出願サイトに表示される受験票シートを A4 で印刷してください。 受験票と受験票(学校控)を切り離して両票を試験当日持参してください。	
提出書類	◆ 入学志願者健康診断書 ・ 所定用紙に医療機関の証明を受けてください。 ・ 提出日の3か月以内に発行されたものが有効です。 ◆ 面接資料 ・ 所定用紙に書き込んでご提出ください。 書式は上記Webサイト内の「受験生の方へ」→「入試情報」ページからダウンロードし、A4で印刷してください。7月下旬から掲載いたします。 第1回入試は試験1日目の10月25日に、第2回入試は11月16日に持参してください。	
留意点	・ 出願後の取り消しはできませんのでご注意ください。 ・ 既往症等でご心配のある場合は事前にご相談ください。	
Web出願手続きのお問い合わせ	Web出願手続きについてのシステム・操作に関するご不明な点は、出願期間中24時間対応のサポートセンターにお問い合わせください。連絡先は出願サイト画面に表示されます。	

◆ 試験当日について

	第1回入試	第2回入試
試験日程	2025年10月25日(土) ペーパーテスト、行動観察 2025年10月26日(日) 面接(本人と保護者一緒に)	2025年11月16日(日) ペーパーテスト、行動観察、 面接(本人と保護者一緒に)
	試験の実施時刻などの詳細は、出願締め切り後、上記Webサイト内の「受験生の方へ」→「入試情報」ページに掲載いたしますのでご確認ください。	
持ち物	受験票、受験票(学校控)、入学志願者健康診断書、面接資料、上履き	

◆ 入学手続き等について

	第1回入試	第2回入試
合格発表	2025年10月27日(月) 合格発表サイトにログインしてご確認ください。	2025年11月16日(日) 合格発表サイトにログインしてご確認ください。
入学手続き (Web手続き)	2025年10月27日(月)～ 10月29日(水) 23:59	2025年11月16日(日)～ 11月18日(火) 23:59
	入学金決済サイトの案内に沿って納付金を一括納入してください。 納付金の納入をもって入学手続きは完了となります。	
入学ガイダンス	2025年12月6日(土) 午前9時より	

◆ 学校納付金について

入学手続き時の納付金	186,500円	月額納付金	45,400円
(内訳)		(内訳)	
入学金	100,000円	授業料	30,000円
施設費	50,000円	施設設備費	11,500円
博栄会入会金	30,000円	博栄会費	1,000円
育友会入会金	3,000円	育友会費	2,000円
母の会入会金	3,000円	母の会費	500円
児童会入会金	500円	児童会費	400円

※ 入学手続きの際納入された納付金は、理由の如何に関わらず返却いたしませんのでご了承ください。
※ 上記の納付金は2022年度のもので、年度によって多少変更することがあります。




```

graph LR
    subgraph STEP_1 [STEP 1]
        direction TB
        S1_1[メールアドレスの登録]
        S1_2[志願者情報の入力]
        S1_3[顔写真データの登録]
    end

    subgraph STEP_2 [STEP 2]
        direction TB
        S2_1[受験料の支払い方法選択]
        S2_1 --> S2_1_1[クレジットカード支払い  
(オンライン決済)]
        S2_1 --> S2_1_2[コンビニ支払い  
または  
金融機関  
ATM支払いを  
選択]
        S2_1_1 --> S2_2[支払い完了メール確認]
        S2_1_2 --> S2_3[払込番号確認]
        S2_3 --> S2_2
        S2_2 --> S2_4[受験票シート印刷]
    end

    subgraph STEP_3 [STEP 3]
        direction TB
        S3_1[試験当日 受験票・受験票(学校控)持参]
    end
  
```

The flowchart illustrates the application process for the 2024 National University Entrance Examination, organized into three main steps:

- STEP 1 (Application):**
 - メールアドレスの登録 (Email address registration)
 - 志願者情報の入力 (Applicant information input)
 - 顔写真データの登録 (Photo data registration)
- STEP 2 (Payment):**
 - 受験料の支払い方法選択 (Payment method selection for exam fee)
 - クレジットカード支払い (オンライン決済) (Credit card payment (online payment))
 - コンビニ支払い または 金融機関 ATM支払いを選択 (Select convenience store payment or financial institution ATM payment)
 - 支払い完了メール確認 (Payment completion email confirmation)
 - 払込番号確認 (Payment number confirmation)
 - 受験票シート印刷 (Examination ticket sheet printing)
- STEP 3 (Exam Day):**
 - 試験当日 受験票・受験票(学校控)持参 (Exam day: Bring examination ticket and examination ticket (school copy))